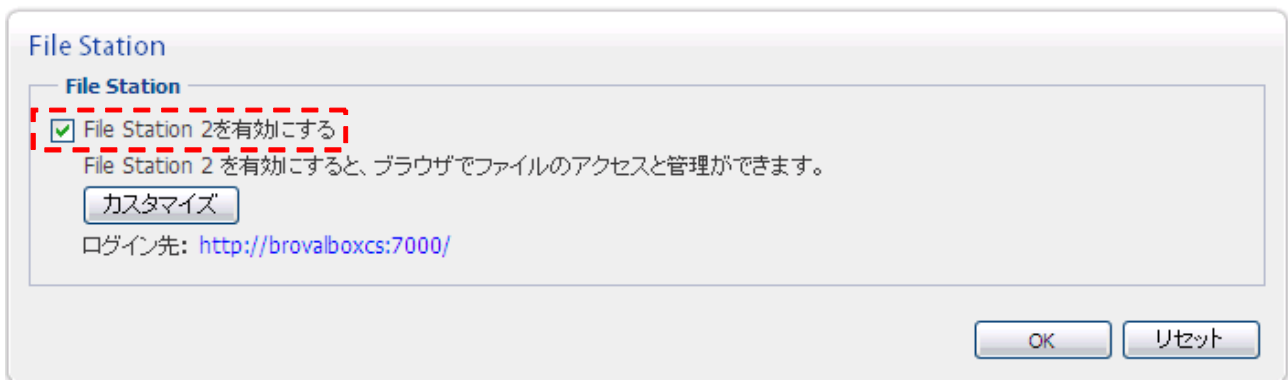


「File Station」

基本操作説明

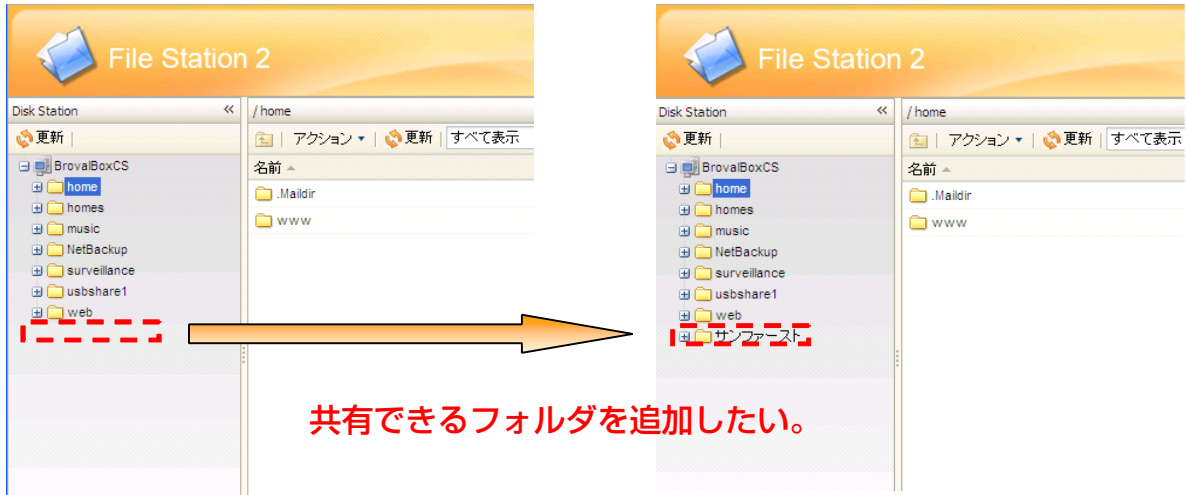
はじめに

「Management」⇒「File Station」の
「File Station 2を有効にする」にチェックが入っている事を確認して下さい。



共有フォルダの追加方法

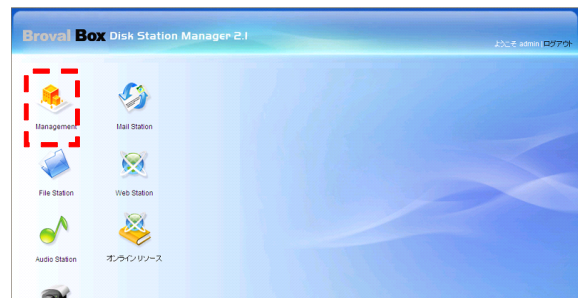
- 「File Station」で共有するフォルダを新しく追加したい場合は下記を元に設定します。



① 新規共有フォルダの作成

I、

「Management」をクリック



II、

「Management」にある「共有フォルダ」をクリック



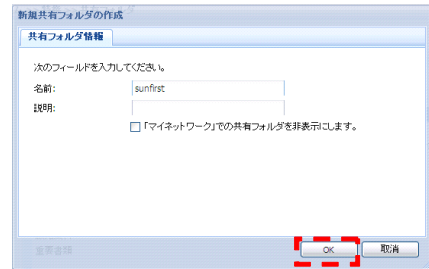
III、

「共有フォルダ」が表示されたら「作成」をクリック

名前	説明	状態	ボリューム
NetBackup	System default shared folder	-	ボリューム 1
homes	user home	-	ボリューム 1
music	System default shared folder	-	ボリューム 1
surveillance	System default shared folder	-	ボリューム 1
usbshare1	Oura Technology, Inc.	-	USBデバイス情報
web	System default shared folder	-	ボリューム 1
サポート専用		-	ボリューム 1
共有書類		-	ボリューム 1
販売資料		-	ボリューム 1
重要書類		-	ボリューム 1

IV、

「名前」の欄にフォルダ名を入力し **【OK】** をクリック



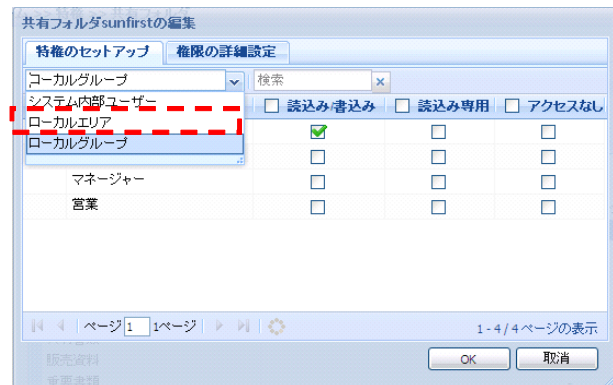
V、

「ローカルグループのアクセス権限」が表示されます。「グループ」に共有フォルダの権限を設定したい場合にのみ設定しましょう。

「グループ」を設定しなくても「File Station」の中に作成したフォルダは使用できます。

設定後、「ユーザーに対する権限」を設定する為、**【ローカルエリア】** を選択します。

※「グループの作成方法」は別紙参照して下さい。



VI、

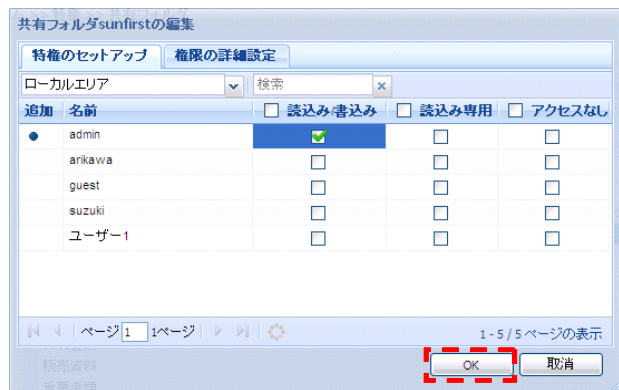
「ローカルエリアのアクセス権限」の表示がされます。

作成した共有フォルダを、「ユーザー」ごとにアクセスの権限を設定します。

「ユーザー」は必ず設定します。

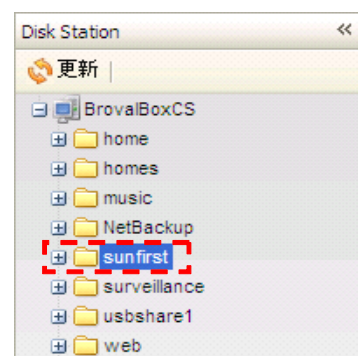
設定しなければ「File Station」の中に作成したフォルダは表示されません。

設定後、**【OK】** をクリック



VII、

作成された「共有フォルダ」は「File Station」の中に追加されます。



共有フォルダの中にサブフォルダを作成する方法

- 「File Station」の共有フォルダの中にフォルダを追加する場合は下記を元に設定します。



① 共有フォルダの中にサブフォルダを作成

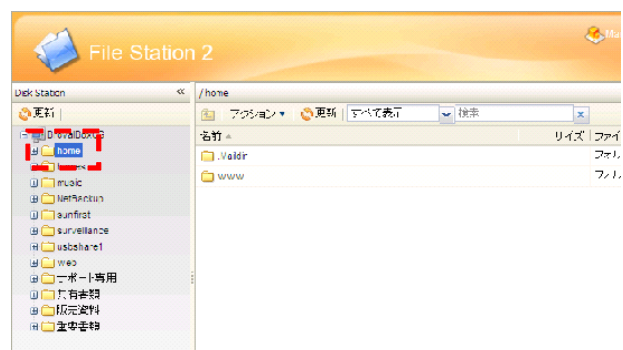
I、

【File Station】 をクリック



II、

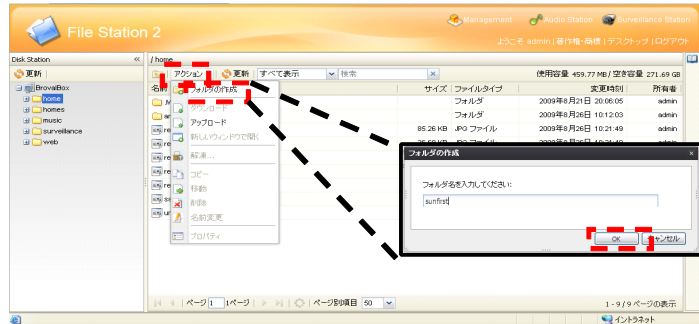
追加したい **【共有フォルダ】** をクリック



Ⅲ、

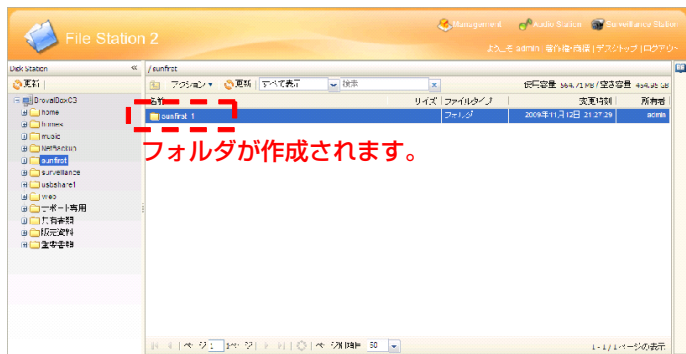
「アクション」をクリックし、【フォルダの作成】をクリック

フォルダ名を入力して【OK】をクリック



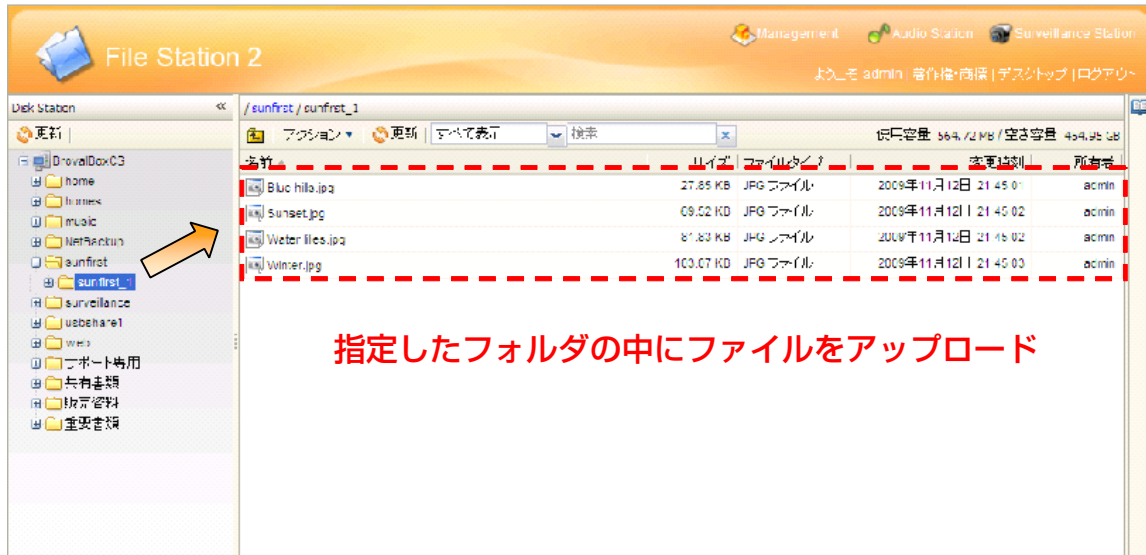
Ⅳ、

共有フォルダの中にサブフォルダが追加されます。



ファイルのアップロード方法

- 「File Station」 からファイルをアップロードする場合は下記を元に設定します。



① 「File Station」 からファイルをアップロード

I、

「File Station」 をクリック



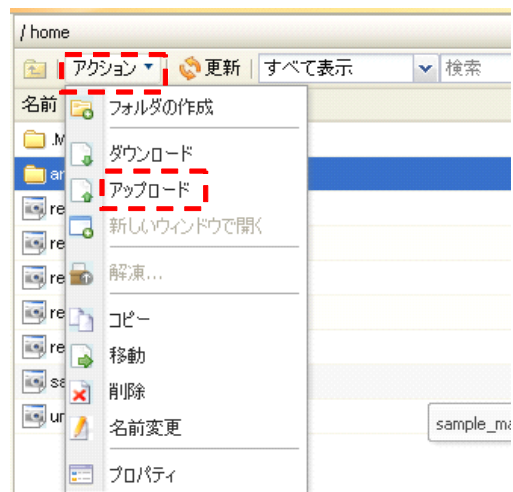
II、

ファイルをアップロードしたい **「共有フォルダ」** をクリック



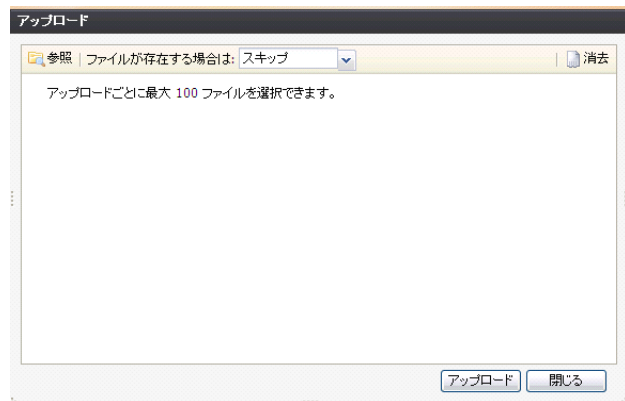
Ⅲ、

フォルダを選択して「アクション」をクリックし、【**アップロード**】を選択



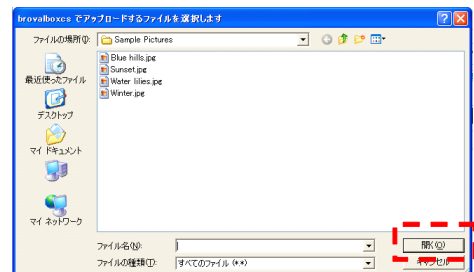
Ⅳ、

【**参照**】をクリック



Ⅴ、

PCからアップロードしたファイルを選択して【**開く**】をクリック。



Ⅵ、

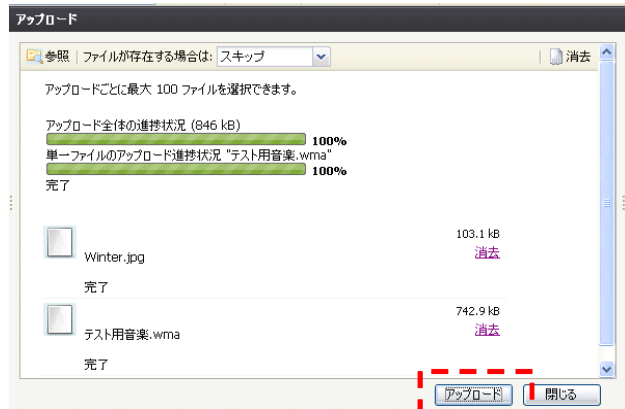
選択されたファイルが表示されるので、【**アップロード**】をクリック。



VII、

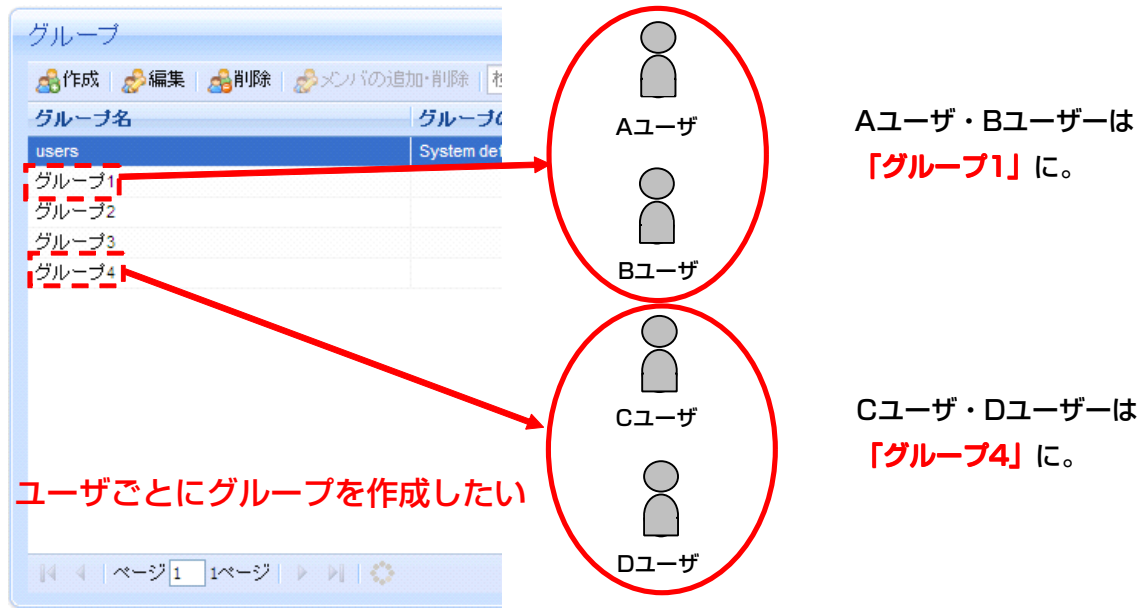
アップロードが開始され100%になれば
作成したフォルダの中にアップロードし
たファイルが表示されます。

【閉じる】をクリックして完了。



新規グループ作成・メンバーの追加方法

- 「File Station」 でユーザごとにグループ分けを行う場合は下記を元に設定します。
- 「共有フォルダ」 のアクセス権限の設定と合わせてグループを割り当てましょう。



① 新規グループの作成

I、

【Management】 をクリック



II、

「Management」にある【グループ】をクリック



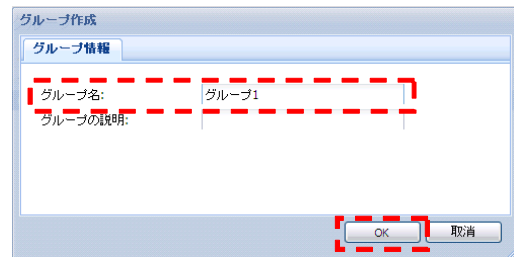
Ⅲ、

「グループ」が表示されたら【作成】をクリック



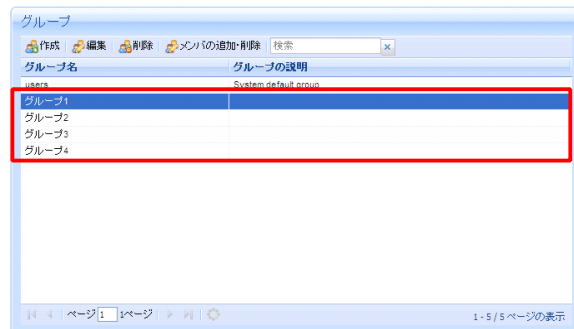
Ⅳ、

「グループ名」の欄にグループ名を入力し【OK】をクリック



Ⅴ、

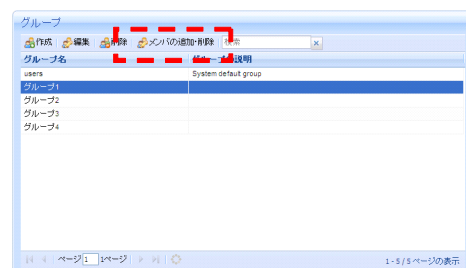
「グループ名」が作成されました。
次にユーザーごとにグループを割り当てます。



② グループごとにユーザの割り当て

Ⅰ、

「グループ名」が表示されている状態で、【メンバの追加・削除】をクリック



II、

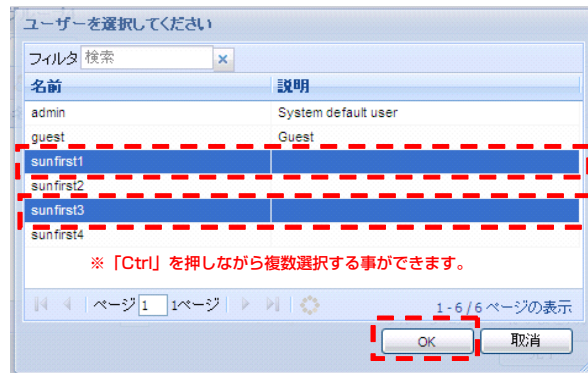
【追加】をクリック



III、

追加したい「ユーザ」を選択し【OK】をクリック

※「ユーザ」は「Ctrl」を押しながら複数選択する事ができます。



III、

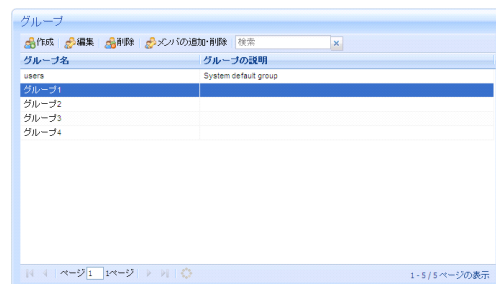
選択したグループに「ユーザ」が追加されたら【完了】をクリック



IV、

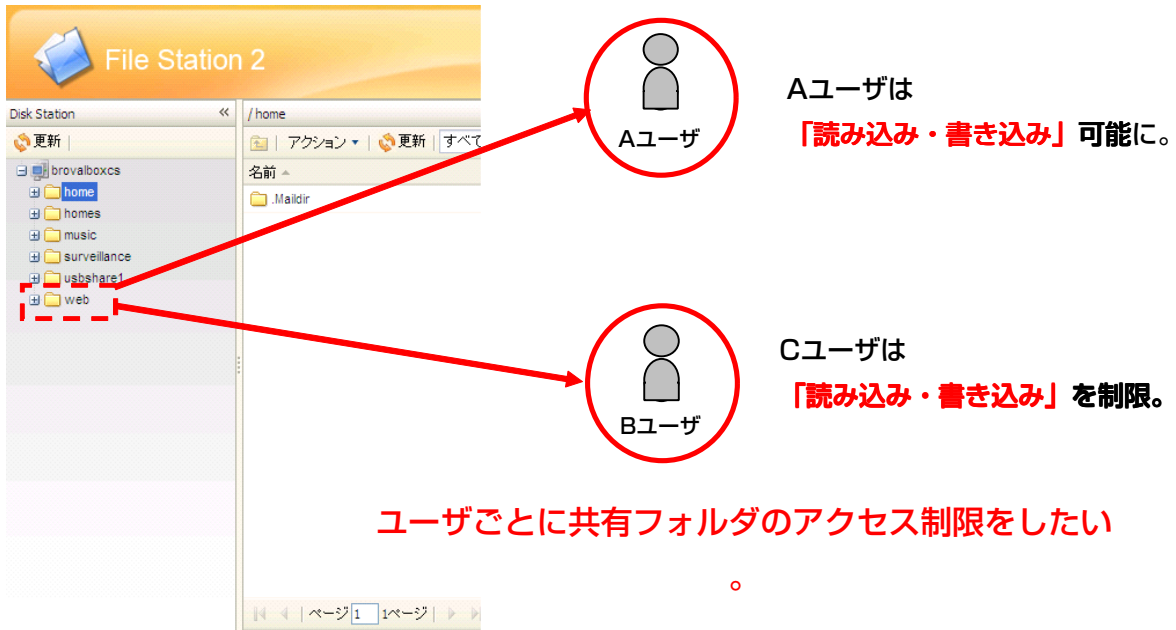
これでグループに選択したユーザが割り当てられます。

※この設定は、「ユーザ」の作成からでも設定を行う事ができ、設定した内容はこの「グループ」にも反映します。



共有フォルダのアクセス制限の方法（ユーザ）

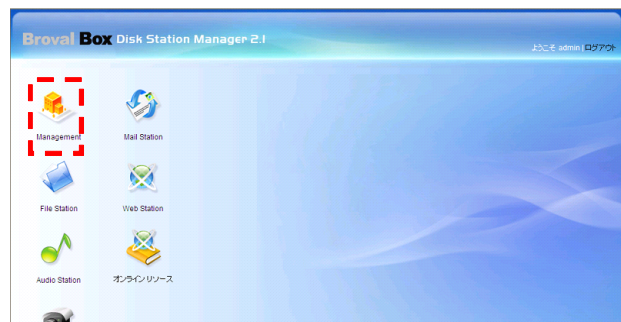
- ユーザごとに共有フォルダのアクセス制限をする場合は下記を元に設定します。
- 「File Station」の「共有フォルダ」にアクセス権を設定することができます。



① ユーザごとのアクセス制限

I、

[Management] をクリック



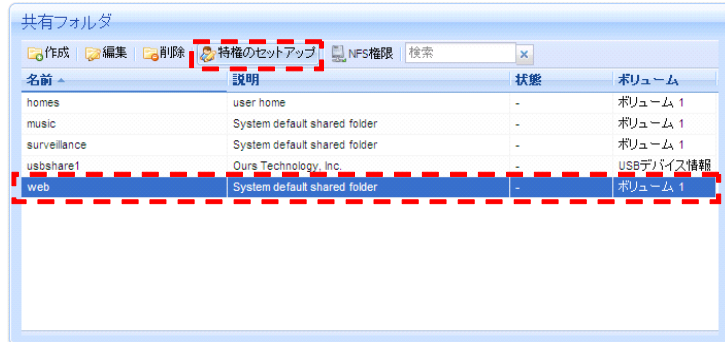
II、

「Management」にある **[共有フォルダ]** をクリック



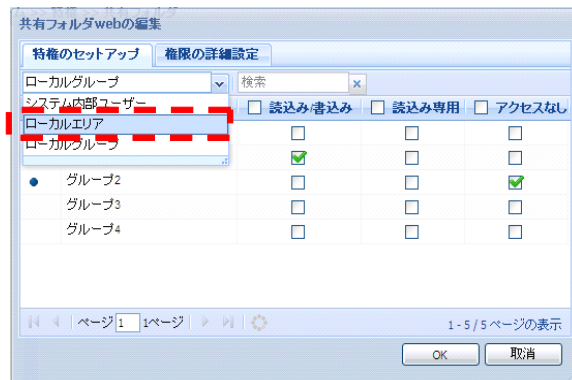
Ⅲ、

「共有フォルダ」が表示されたらアクセス制限を設定したいフォルダを選択し、【**特権のセットアップ**】をクリック



Ⅳ、

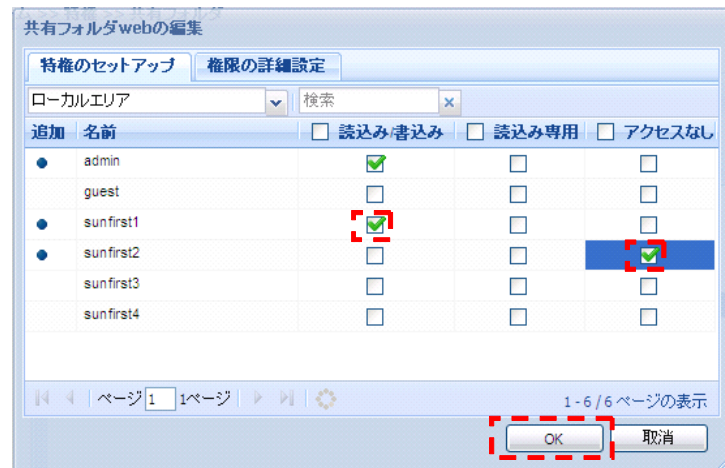
「ローカルグループ」欄のプルダウンを選択し【**ローカルエリア**】を選択



Ⅴ、

「ローカルエリア」欄に、設定されているユーザ名が表示されているので、各ユーザごとに「読み込み/書き込み」「読み込み専用」「アクセスなし」の該当する権限にチェックをいれます。

権限を設定後、【**OK**】をクリック



Ⅵ、

「共有フォルダ」が表示され設定完了です。



グループごとのアクセス制限の方法

- グループごとに共有フォルダのアクセス制限をする場合は下記を元に設定します。
- 「File Station」の「共有フォルダ」にアクセス権を設定することができます。
- 「グループ」の設定と合わせてグループごとに共有フォルダを割り当てましょう。



File Station 2

Disk Station << /home

更新 | アクション | 更新 | すべて

browalboxes

- home
- homes
- music
- surveillance
- usbshare1
- web

名前

.Maidir

グループ1

- Aユーザー
- Bユーザー

グループ2

- Cユーザー
- Dユーザー

Aユーザー・Bユーザーのグループ1は「読み込み・書き込み」可能に。

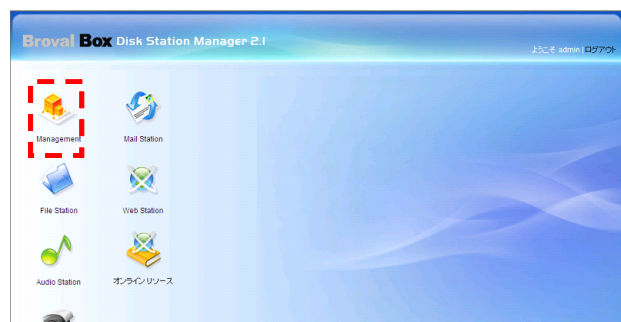
Cユーザー・Dユーザーのグループ2は「読み込み・書き込み」を制限。

グループごとに共有フォルダのアクセス制限をしたい。

① グループごとのアクセス制限

I、

[Management] をクリック



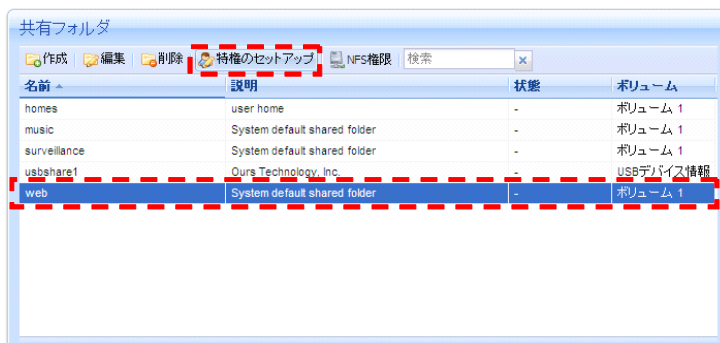
II、

「Management」にある**[共有フォルダ]** をクリック



Ⅲ、

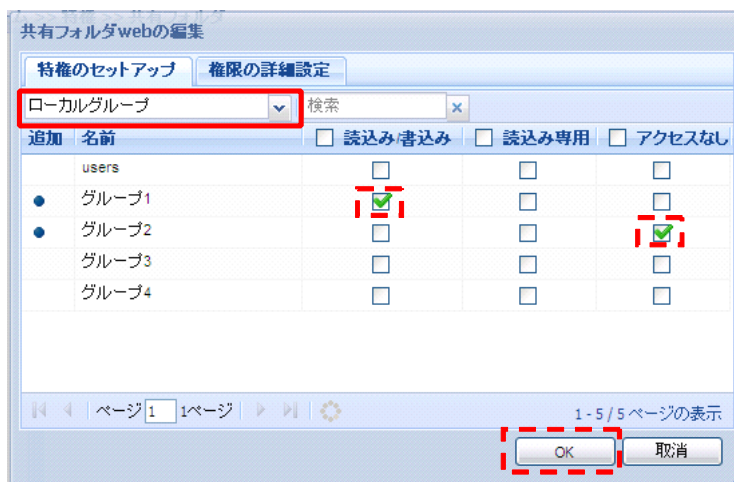
「共有フォルダ」が表示されたらアクセス制限を設定したいフォルダを選択し、【**特権のセットアップ**】をクリック



Ⅳ、

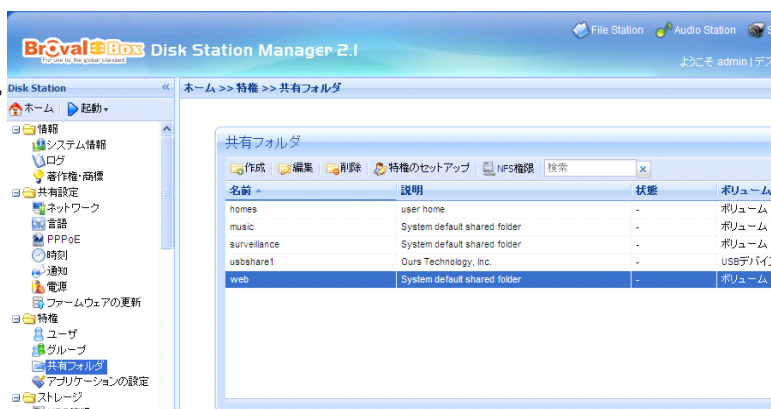
「ローカルグループ」欄に、設定されているグループ名が表示されているので、各グループごとに「読み込み/書き込み」「読み込み専用」「アクセスなし」の該当する権限にチェックをいれます。

権限を設定後、【**OK**】をクリック



Ⅴ、

「共有フォルダ」が表示され設定完了です。



BrovalBox内のデータのバックアップを行う。

- 「BrovalBox」内のデータ及び各種設定データを外部ハードディスク等にバックアップします。

① BrovalBox サーバー機能管理へログイン

I、

http://brovalbox/bbm に接続

右側の【サーバー機能管理】をクリック



II、

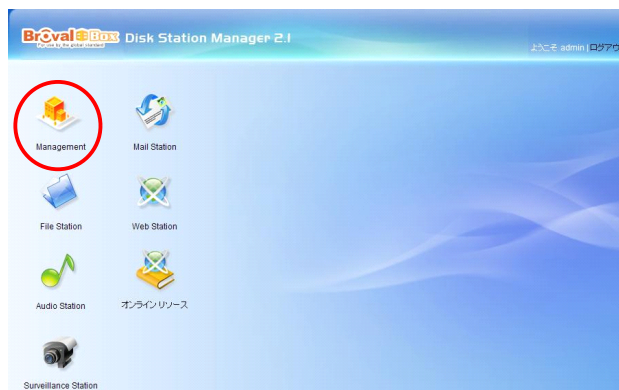
サーバー機能管理のログイン画面が表示されますので、システム管理者のIDにてログインします。



② バックアップを開きます。

I、

【Management】をクリック



II、

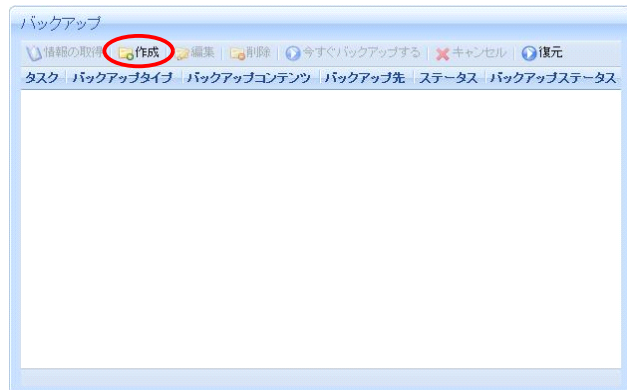
画面左にある【バックアップ】または、画面右側の【バックアップ】をクリック



③ バックアップの設定を行います。

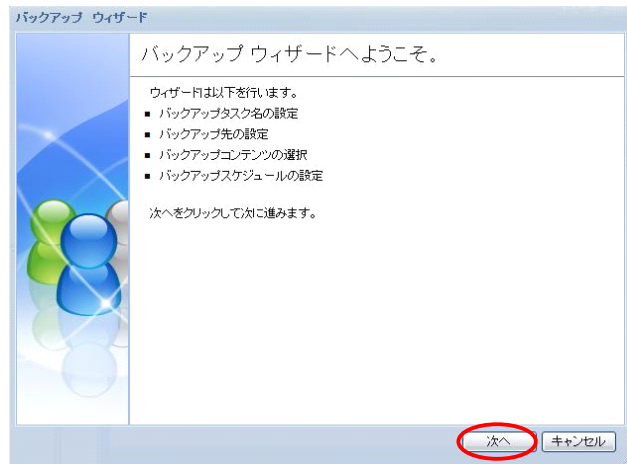
I、

バックアップの設定画面が表示されますので
【作成】をクリック



II、

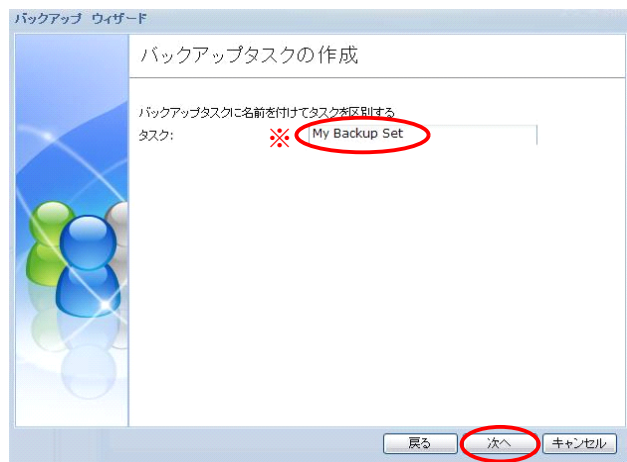
バックアップウィザードが表示されますので
【次へ】をクリック



III、

バックアップの設定に任意の名前を付け【次へ】をクリック

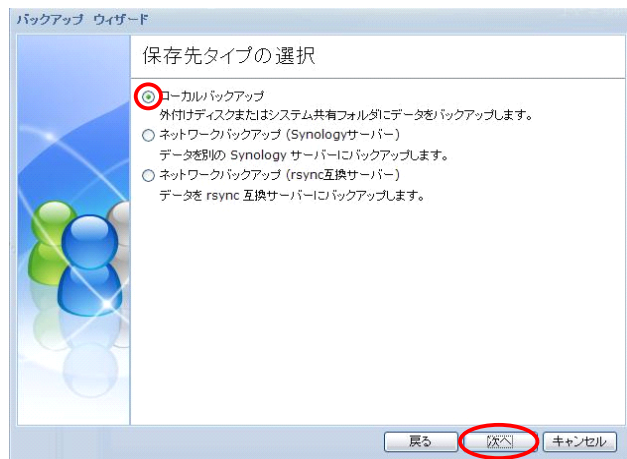
※名前は必ず「ローマ字」で設定してください。日本語名で設定しますとエラーの原因となります。



IV、

保存先タイプの選択画面が表示されます。【ローカルバックアップ】にチェックを入れ【次へ】をクリック

※ネットワークバックアップ (Synologyサーバー)、ネットワークバックアップ (rsync互換サーバー) は使用しません。



V、

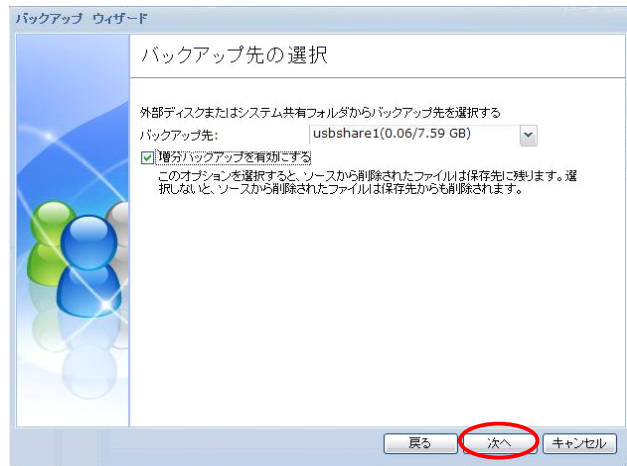
バックアップ先の選択画面が表示されます。

【バックアップ先】には【USBまたはeSATAインタフェース経由で接続されている外部記憶メディア】をプルダウンメニューから選択します。

【次へ】をクリック

※1 Brovalbox内のシステム共有フォルダも選択可能ですが、ここでは外部のメディアを選択します。

※2 増分バックアップを有効にすると、Disk Station は変更したファイルをすべてバックアップし、ソースから削除されたファイルはバックアップ先では削除されません。



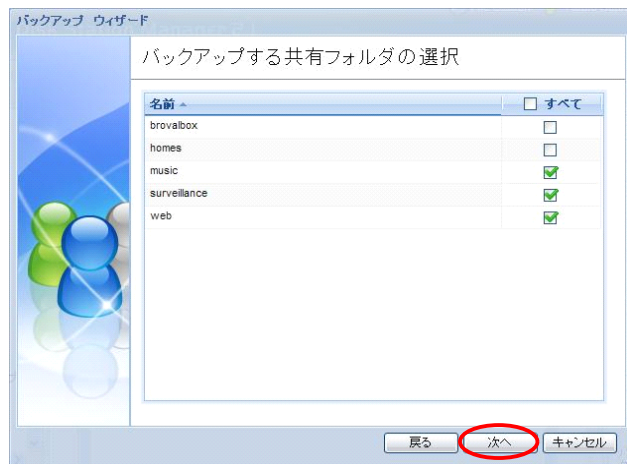
VI、

バックアップする共有フォルダを選択します。

【brovalbox】 【homes】 以外のファイルを選択し【次へ】をクリック

※仕様上 【brovalbox】 【homes】 のデータは外部記憶ディスクへのバックアップはできません。【brovalbox】 の表示は無い場合もございます。

※Mail Stationの「Maildir」データはhomes内にございますので、メールツールの各種データは外部ディスクに保存することはできません。

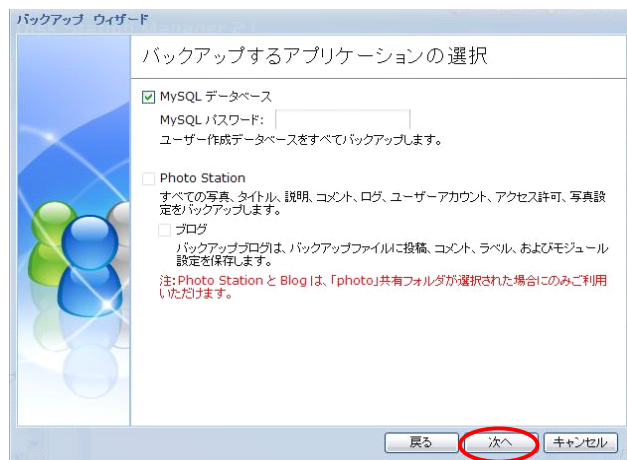


VII、

【MySQLデータベース】にチェックを入れ【次へ】をクリック

※MySQLパスワードは初期設定では空欄のままですが、ユーザー様で何かパスワードを設定されている場合はそのパスワードを入力して下さい。

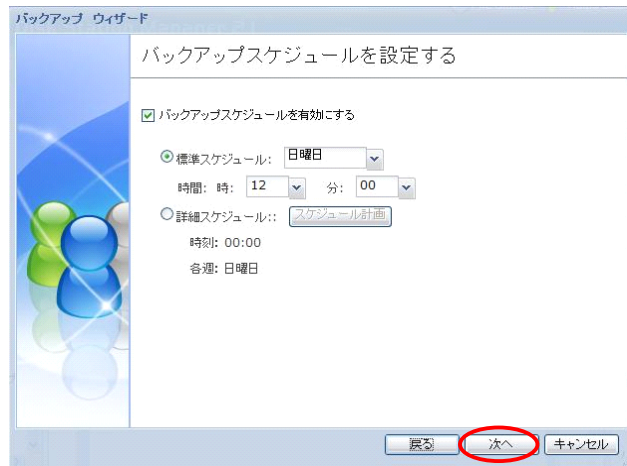
※Photo Station、ブログは、Brovalboxにはインストールされておきませんので選択することはできません。



VIII、

バックアップをスケジューリングして自動で行いたい場合は、【バックアップスケジュールを有効にする】にチェックを入れ、日時を指定します。

手動でバックアップを行う場合は、何も設定せず【次へ】をクリック

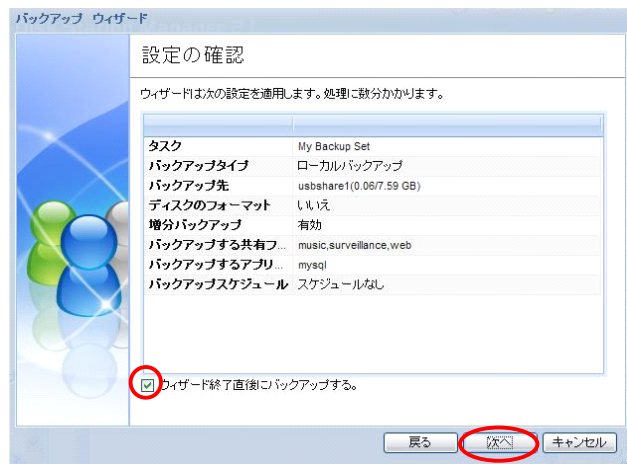


IX、

設定の確認画面が表示されます。

すぐにバックアップを始めたい場合は、【ウィザード終了直後にバックアップする。】にチェックを入れ【次へ】をクリック。

特にバックアップを行わない場合はそのまま【次へ】をクリック

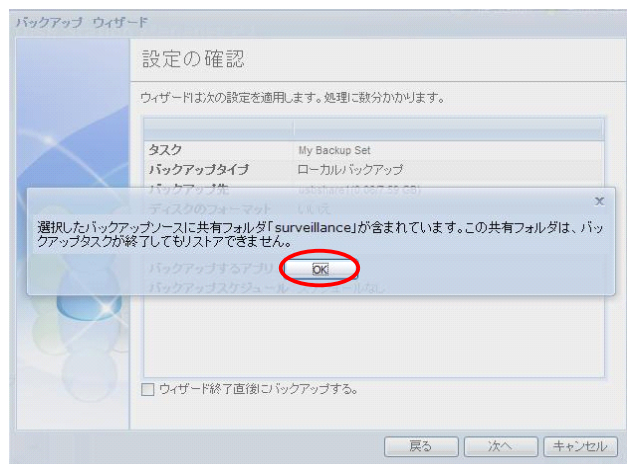


X、

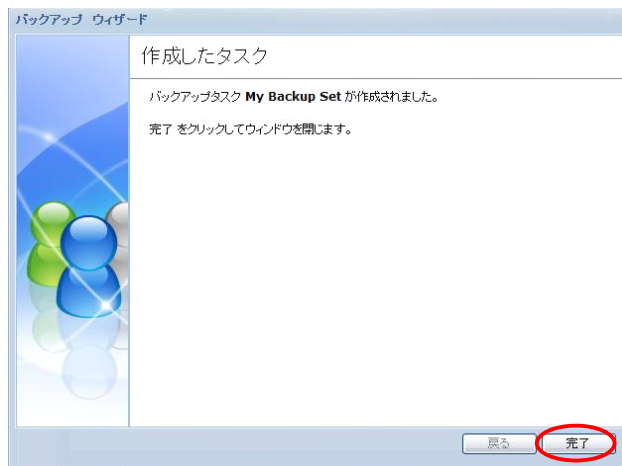
バックアップ対象に【surveillance】フォルダが含まれている場合、右図のようなメッセージが表示されます。

【OK】をクリック

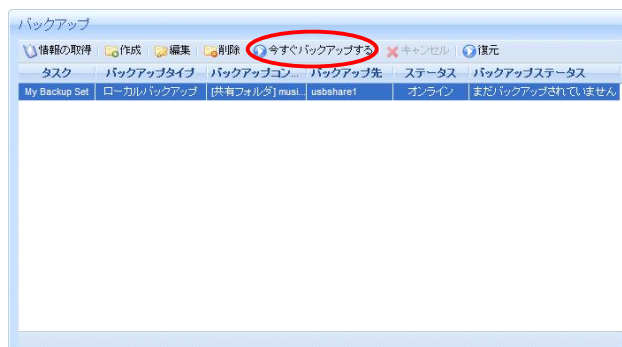
※【surveillance】に格納されたデータにつきましては、バックアップは行えますがリストア（復元）はできませんのでご注意ください。



X I、
以上で設定は完了です。
【完了】 をクリック



X II、
設定した内容は、バックアップタスクに表示
されます。
すぐにバックアップを行う場合には、該当タ
スクを選択して **【今すぐバックアップする】**
をクリックします。



BrovalBox内のデータの復元を行う。

- 「BrovalBox」内のデータ及び各種設定データをバックアップ時の状態に復元します。

① BrovalBox サーバー機能管理へログイン

I、

http://brovalbox/bbm に接続

右側の【サーバー機能管理】をクリック



II、

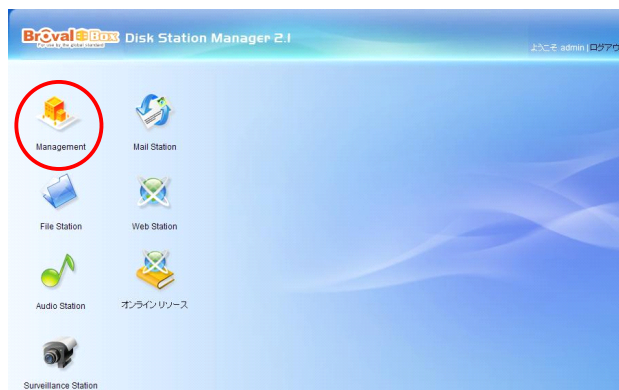
サーバー機能管理のログイン画面が表示されますので、システム管理者のIDにてログインします。



② バックアップを開きます。

I、

【Management】をクリック



II、

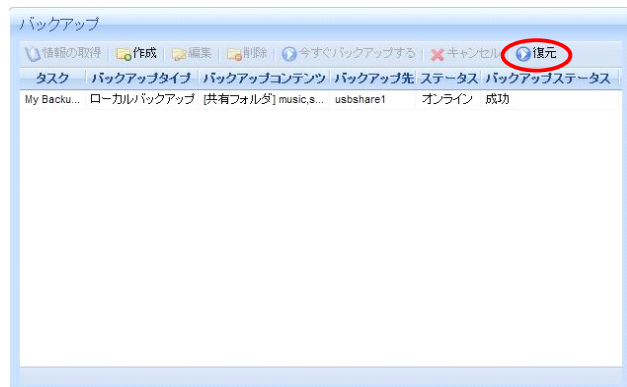
画面左にある【バックアップ】または、画面右側の【バックアップ】をクリック



③ バックアップ済のデータに復元します。

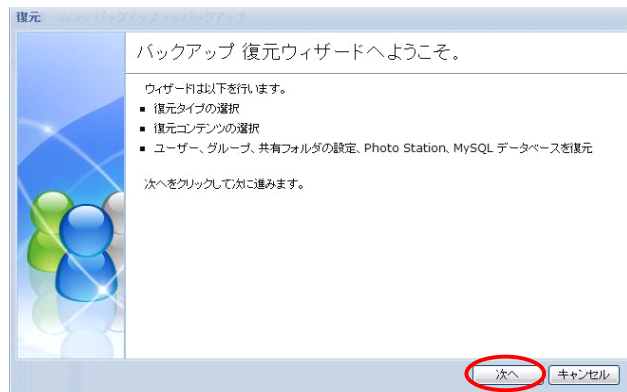
I、

バックアップの設定画面が表示されますので
【復元】をクリック



II、

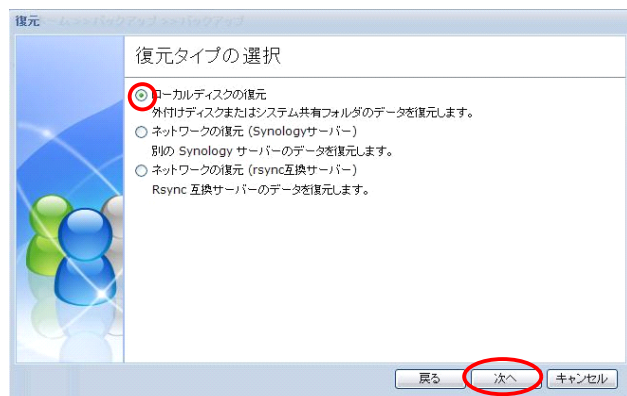
バックアップ復元ウィザードが表示されます
ので【次へ】をクリック



III、

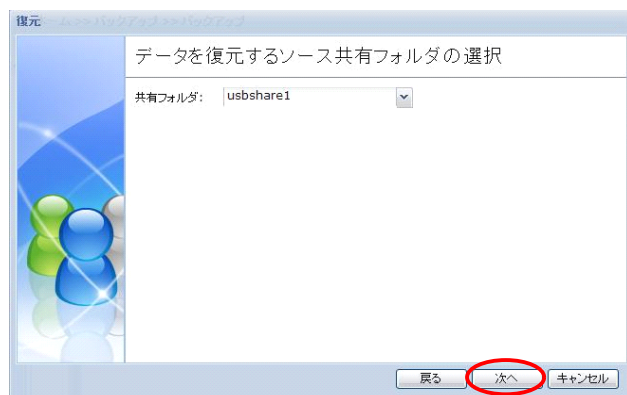
復元タイプの選択画面が表示されます。【ローカルディスクの復元】にチェックを入れ【次へ】をクリック

※ネットワークバックアップ (Synologyサーバー)、ネットワークバックアップ (rsync互換サーバー) は使用しません。



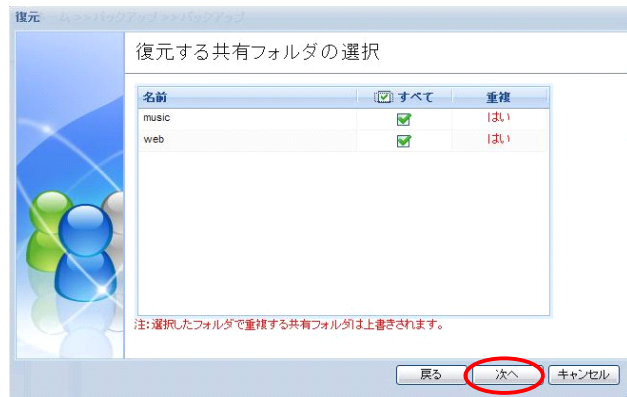
IV、

データを復元するソース共有フォルダの選択画面が表示されます。バックアップファイルのあるフォルダを選択して【次へ】をクリック



V、
復元する共有フォルダを選択し【次へ】をクリック

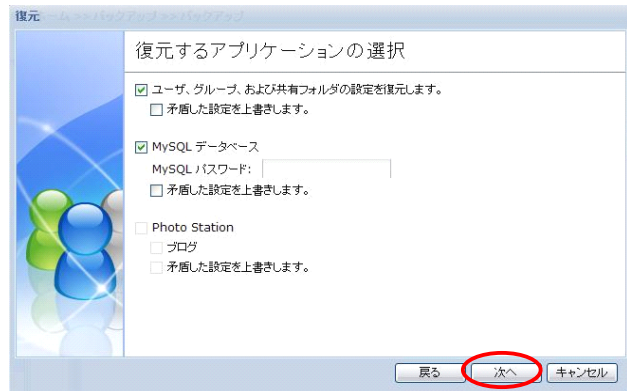
※ [surveillance] ファイルの復元は出来ませんので、選択画面に表示されません。



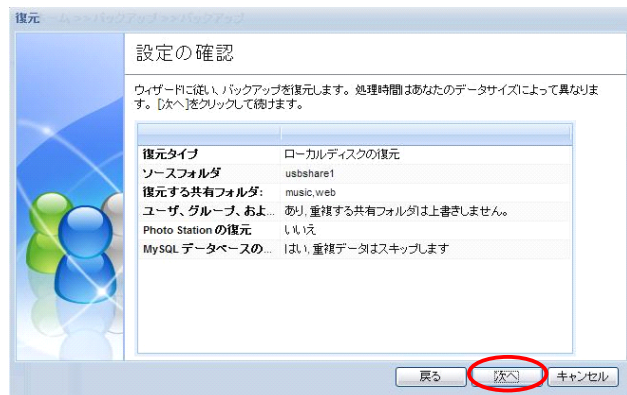
VI、
復元するアプリケーションを選択し【次へ】をクリック

※ 「矛盾した設定を上書きします」にチェックを入れると、フォルダ構成以外の【ユーザーの特権】などの詳細情報についてもバックアップ時の設定に復元されます。USBまたはeSATAインタフェース経由で接続されている外部記憶メディアに関しての設定は復元されません。

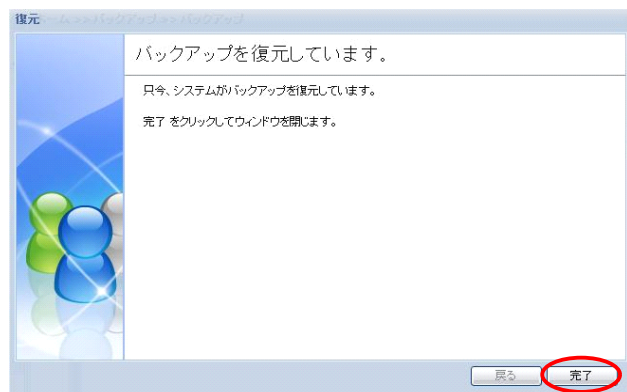
※ 「MySQL」パスワードに関しては特に入力する必要はありません。



VII、
設定の確認画面が表示されますので【次へ】をクリック



VIII、
復元がスタートしますので【完了】をクリック



BrovalBoxのユーザー設定のバックアップと復元。

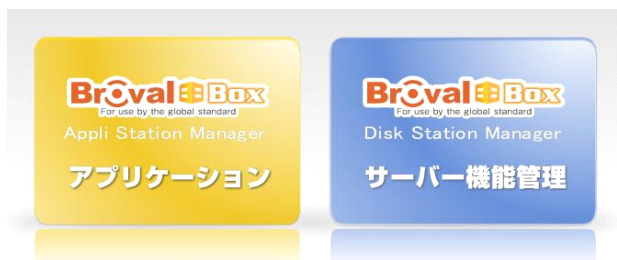
- ユーザ、グループ、共有フォルダの各種設定を外部ハードディスクなどにバックアップします。またはバックアップしたそれらの設定を復元します。

① ユーザー設定のバックアップを行います。

I、

http://brovalbox/bbm に接続

右側の【サーバー機能管理】をクリック



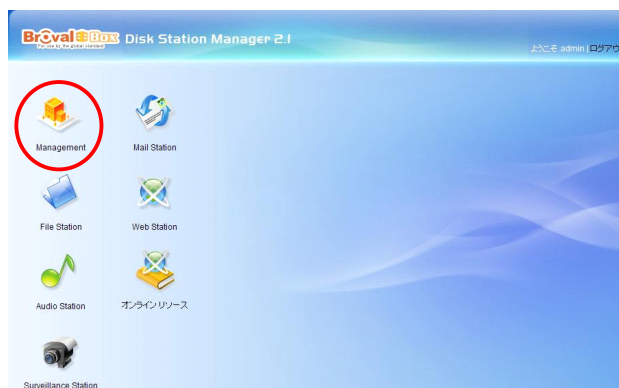
II、

サーバー機能管理のログイン画面が表示されますので、システム管理者のIDにてログインします。



III、

【Management】をクリック



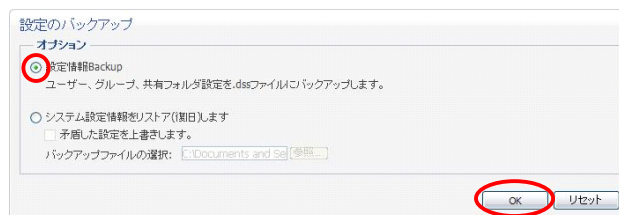
IV、

画面左にある【設定のバックアップ】をクリック



V、

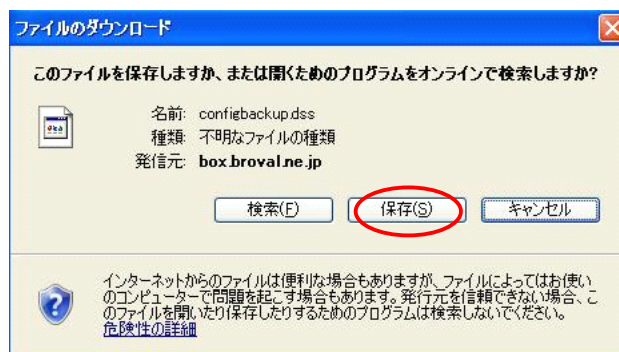
設定のバックアップの設定画面が表示されますので、**【設定情報Backup】** にチェックを入れ **【OK】** をクリック



VI、

ファイルの保存先を設定します。**【保存】** をクリック

次の画面で保存先を指定して **【保存】** をクリック



VII、

ダウンロードの完了画面が表示されますので、**【閉じる】** をクリック

以上でバックアップは完了です。

指定した保存先に **【configbackup.dss】** というファイルが作成されているのをご確認下さい。



② ①でバックアップしたユーザー設定を復元します。

I、

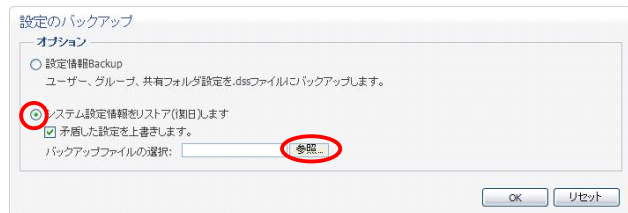
画面左にある【設定のバックアップ】をクリック



II、

【システム設定情報をリストア（復旧）します】にチェックを入れ【参照】をクリック

※【矛盾した設定を上書きします】にチェックを入れると、各ユーザーやグループの構成だけでなく詳細な設定情報なども復元いたします。



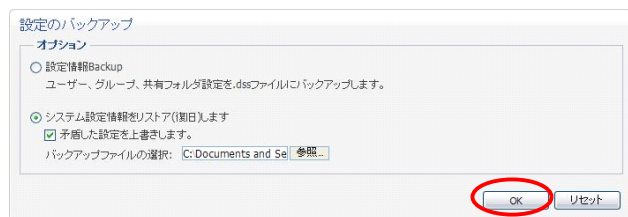
III、

アップロードするファイルの選択画面が表示されますので、バックアップしてある【configbackup.dss】ファイルを指定し【開く】をクリック



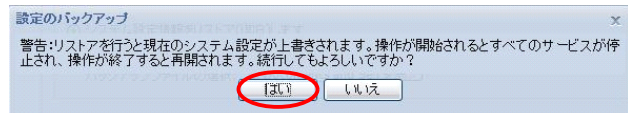
IV、

設定内容を確認して【OK】をクリック



V、

確認画面が表示されますので【はい】をクリック



VI、

【OK】をクリックしシステムの復元は完了です。

